

令和7年度 やまなし教員育成指標に基づく研修計画(第2ステージ)

山梨県が求める 教員像	ICTを活用し、多様な子供たちに個別最適な学びと協働的な学びを実践しながら、 「自ら考え行動し、他者と協働していく児童生徒」を育てる教員
----------------	---

教員として 必要な素養	豊かな人間性と人権意識 法令の遵守 優れたコミュニケーション能力 高い倫理観と規範意識 常に学び続ける力 崇高な使命感と責任感 ふるさと山梨の未来を担う人材を育成する力
----------------	---

専門性充実期・ 協働力養成期	専門性を高め、ミドルリーダーとして組織を活性化させるとともに、資質能力の向上を 図っている
-------------------	--

養護教諭育成指標			研修内容	研修例	
教職としての専門性	生徒指導	児童生徒理解	同僚と協働し、 観察や情報収集を通じて児童生徒の理解を深め 、課題解決に向け取り組んでいる。	児童生徒に関する今日的課題を理解し、意欲や自己肯定感を高めるためのカウンセリング技法等について学ぶ。	・中堅研(学級経営に必要なコミュニケーション技術) ・五年研(教育課題研修会)・命の教育研修会 ・ネットトラブル対応について学ぶ研修会 ・コミュニケーション研修会・不登校に関する研修会 ・子供の依存を考える研修会 など
		道徳教育	道徳性の高まりや変容を適切に見取り、同僚と共有し、指導に生かしている。	学校教育全体と道徳教育の関連を理解し、道徳性とその涵養のための実践的な指導方法について学ぶ。	・中堅研(道徳性の涵養) ・五年研(教育課題研修会) ・道徳教育推進教師研修会 ・道徳教育スキルアップ研修会
		人権教育	多様性を受容し 、豊かな人間関係を築くための人権教育を同僚と協働し推進している。	人権を取り巻く様々な課題についての知識や配慮が必要な児童生徒への組織的な支援の在り方について学ぶ。	・中堅研(現代の教育課題) ・五年研(教育課題研修会) ・人権教育研修Ⅰ・Ⅱ
		特別支援教育	特別支援教育の専門性を高め、同僚と協働し効果的な指導を行っている。	特別支援教育の現状と課題を理解し、児童生徒の実態のとらえ方や障害特性に応じた適切な指導法、関係諸機関との連携・協働について学ぶ。	・中堅研(教育現場におけるユニバーサル・デザインの利用) ・五年研(教育課題研修会) ・特支・指導力向上研修会Ⅰ～Ⅴ ・特支・基礎研修会Ⅰ・Ⅱ ・特支・専門研修会Ⅰ・Ⅱ
		いじめ等への対応	いじめ等問題行動の未然防止や解決に向けた対処法を身に付け、協働して対応している。	いじめ防止対策推進法、いじめ防止基本方針を理解し、いじめ問題への組織的な対応方法について学ぶ。	・中堅研(学級経営に必要なコミュニケーション技術) ・五年研(教育課題研修会) ・いじめに関する研修会
	学校運営	連携・協働	ミドルリーダーとして同僚と協働し、積極的に学校運営に参画している。 関係機関と連携・協働し、課題解決に向け取り組んでいる。	学級や学校の抱える課題解決のために、地域や関係諸機関との連携・協働の在り方について学ぶ。	・中堅研(中堅教諭としての連携・協働) ・連携・協働を学ぶ研修会Ⅱ ・しなやかな心の育成ワークショップ・給食主任研修 ・保健主事研修・がん教育指導者研修会 ・薬物乱用防止教育研修会・アレルギー疾患対応研修会
		学校安全	学校安全計画や危機管理マニュアル等に基づいた取組を推進し、その改善に努めている。	学校の危機管理に関する事項や危機管理体制を理解し、具体的な改善への取組について学ぶ。	・中堅研(危機管理) ・五年研(教育課題研修会)
		働き方改革・業務改善	働き方改革に積極的に取り組み、ミドルリーダーとして学校運営の持続的な改善を支えている。	国や県の施策について理解し、学校の中核として働き方改革を推進するための取組について学ぶ。	・中堅研(中堅教諭としての連携・協働)
	特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への対応	児童生徒の個々の状況や背景を分析し、 スクールカウンセラー等と連携・協働 し、適切な支援をしている。	特別な配慮や支援を必要とする児童生徒の現状と課題を把握し、特別な配慮や支援を必要とする児童生徒に関する指導法、関係諸機関との連携・協働の在り方について学ぶ。	・中堅研(多様な教育ニーズへの対応) ・多様な教育ニーズへの対応を学ぶ研修会Ⅰ・Ⅱ	
	ICTや情報・教育データの利活用	ICTや情報・教育データを適切に利活用し、 校務の効率化 及び児童生徒の学習等の改善を図っている。	ICTや情報・教育データの利活用について理解し、校務の効率化及び児童生徒の学習等の改善する方法について学ぶ。	・中堅研(現代の教育課題)・五年研(教育課題研修会) ・ICT活用推進研修会Ⅳ/実践研修会Ⅰ・Ⅱ ・情報セキュリティ・ネットトラブル対応研修会 ・学校における教育活動と著作権に関する研修会	
	自ら学ぶ姿勢	ミドルリーダーとして、積極的に研修に参加し、その成果を同僚と共有して、自校の教育活動全体に生かしている。	校内や校外の研究の成果を同僚と共有し、日々の指導に生かす方法について学ぶ	・中堅研(学び続けることの意義) ・五年研(資質向上研修会) ・特別研修会Ⅱ よのなか科特別授業2025 ・新たな教師の学びによる次世代リーダー研修会	

養護教諭として必要な専門性	保健管理	家庭や地域の医療機関等との連携体制づくりを推進し、様々な課題に対応している。	家庭や外部機関との連携・協働や、様々な課題への対応について学ぶ。	・中堅研(保健管理について) ・五年研(学習指導研修会) ・救急処置研修会 ・緊急時対応研修会 ・養護教諭研修・医療ケア専門研修
	保健教育	児童生徒の健康課題解決を目指した指導計画立案に関わり、実践している。	保健教育の効果的な計画立案について学ぶ。	・中堅研(保健教育について、保険学習授業改善) ・五年研(学習指導研修会) ・養護教諭研修
	健康相談・保健指導	心身の健康課題の早期発見に努め、解決に向けた健康相談・保健指導の体制を整備している。	心身の健康課題についての見立てや、その解決に向けての支援体制について学ぶ。	・中堅研(保健室経営について) ・五年研(学習指導研修会) ・健康相談実践基礎研修会 ・養護教諭研修・事例検討研修会 ・学校保健ステップアップ支援事業地域事例検討研修会
	保健室経営	保健室経営計画を教職員に周知し、校内の組織運営に積極的に役割を果たそうとしている。	校内での保健室の役割について学ぶ。	・中堅研(保健室経営について) ・五年研(学習指導研修会) ・養護教諭研修
	保健組織活動	校内の保健活動を主体的に進められるよう教職員の連携をコーディネートするとともに、学校医等との連携体制を整備している。	学校保健委員会の運営について学ぶ。	・中堅研(保健組織活動について) ・五年研(学習指導研修会) ・緊急時対応研修会 ・健康相談実践スキルアップ研修会 ・養護教諭研修